



坂戸市立南小学校 笑顔・感動・花いっぱい

夢道場・南小だより

【学校教育目標】

- やさしく（徳）
- かしこく（知）
- たくましく（体）

学校経営方針 「明るく 元気に 爽やかに すべての対応を親身になって丁寧に」

令和5年11月2日
第22号 文責 鈴木 博貴

令和5年度1学期末実施『教育活動についての保護者アンケート』結果(ご報告)

1学期末に実施しました『教育活動についての保護者アンケート』では、ご協力いただき誠にありがとうございました。一昨年度、保護者アンケートは年1回(2学期末)のみの実施でしたが、昨年度より年2回実施させていただいております。今回の結果や貴重なご意見とその他の各種調査結果も踏まえ、さらに指導を充実させるとともに、本校教育活動の総括としての学校評価を実施し、本校教育活動の総点検を通し、今後に向けてさらなる改善・充実を図ってまいります。

評価項目(内容)	よくできている	昨年比較	だいたいできている	あまりできていない	できていない	R5年度前期肯定的評価
1 学校教育に満足している。	46% (43%)	↑	52% (55%)	2% (2%)	0% (0%)	98%
2 学校は、学校教育目標・教育方針をわかりやすく伝えている。	57% (50%)	↑	42% (48%)	1% (2%)	0% (0%)	99%
3 学校は、保護者・地域に開かれている。	59% (51%)	↑	39% (45%)	2% (4%)	0% (0%)	98%
4 学校は、家庭への連絡を適切に行っている。	54% (45%)	↑	43% (48%)	3% (5%)	0% (2%)	97%
5 学校は、児童のことについて相談しやすい。	46% (43%)	↑	49% (48%)	5% (8%)	0% (1%)	95%
6 学校は、一人一人の児童を大切にしている。	51% (45%)	↑	46% (50%)	2% (5%)	1% (0%)	97%
7 学校は、わかる・できる授業を行っている。	46% (36%)	↑	51% (60%)	3% (4%)	0% (0%)	97%
8 学校は、豊かな心の育成に努めている。	47% (40%)	↑	50% (55%)	2% (5%)	1% (0%)	97%
9 学校は、健康教育・体力向上に努めている。	54% (42%)	↑	44% (55%)	2% (3%)	0% (0%)	98%
10 学校は、児童の安全に努めている。	49% (45%)	↑	44% (47%)	6% (7%)	1% (1%)	93%
11 学校は、校舎内外の学習環境をきれいにしている。	57% (48%)	↑	42% (50%)	1% (2%)	0% (0%)	99%
12 お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている。	53% (51%)	↑	39% (41%)	7% (7%)	1% (1%)	92%
13 子供たちは、あいさつがよくできている。	17% (12%)	↑	51% (43%)	26% (38%)	6% (7%)	68%
14 家庭で「あいさつ」について指導できている。	29% (26%)	↑	57% (60%)	14% (13%)	0% (1%)	86%
15 家庭学習にしっかりと取り組んでいる。	41% (36%)	↑	45% (48%)	12% (13%)	2% (3%)	86%

※()内の数値は、参考として昨年度(同時期)の数値。↑は、昨年度数値以上のもの。さらに数値を伸ばした課題もありますが、「よくできている」の評価は、過去10年以上の結果と比較して全体的に数値がUP傾向にあります。

3年生『しっかりと学んできました！社会科見学』

9月26日(火)に、3年生が社会科見学で「坂戸市内めぐり」をしました。坂戸市の土地の様子や、そこで働く人々について、自分の目で確かめに行きました。子供たちは東部に広がる田園や、西部の山々を目の当たりにし、驚きの声を上げながら、「授業を聞いて思ったよりも田んぼが広がった！」等、純粋な反応を見せていました。

また、工場見学として、「明治なるほどファクトリー坂戸」と「醤遊王国(弓削田醤油)」の2か所に行きました。どちらの施設でも、実際に働く人たちの思いや商品を製造する上での工夫、努力などを知ることができました。

今回の社会科見学の1日を通して、子供たちは熱心に話を聞いたり、メモをたくさん取ったりと、非常に意欲的に学ぶ姿勢が見られました。仲間と楽しむだけではなく、「学習をしに行っているんだ」という気持ちがたくさん見られ、成長を感じました。今回学んだことや経験したことを、今後の学校生活や様々な場面で生かし、さらに成長していけるよう、担任一同支援してまいります。保護者の皆様には、当日のお弁当作りなど、たくさんのご協力をいただき、誠にありがとうございました。(文:倉橋 昌平 第3学年主任)



『避難所開設準備訓練・情報伝達訓練』を実施

災害時の緊急避難に備え『現地災害対策担当者と施設確認』

大地震や台風、豪雨など、今やいつ起こっても不思議ではない自然災害。大地震については、地震調査研究推進本部地震調査委員会によると、マグニチュード7クラスの大規模な首都直下地震が今後30年以内に70%の確率で起こるとされています。南小学校も緊急避難所。「防災の日」を受け、10月6日(金)に、本校の現地災害担当の坂戸市役所職員、高沢幸佳さんと諏訪 和泉さんが来校しました。本校職員と長時間に渡り、避難所開設・運営についての詳細な打合せと、防災備蓄庫の物資の点検、新型コロナウイルス等の感染症、傷病者や体が不自由な方々への配慮、さらにはペットの避難場所まで施設や設備の点検を実施しました。今回の打合せ、点検作業の結果は、坂戸市役所防災安全課に報告され、さらなる改善策が講じられます。南小では、「開かれた学校づくり」の一環として、

避難所開設のための確認
応援団をさらに拡大・充実させ、地域の皆様と子供たちとの「ふれあい活動」を今以上に推進していきたいと考えています。これにより、地域の皆様が各自治会の枠を越えてお互いに顔見知りとなり、いざという時の自然災害への防災・減災対策にも協働し合うことのできる体制を構築することに繋がります。「自助」、「公助」とともに南小を防災拠点とし、お互いに助け合うことのできる「共助」の強化にもご協力をお願いいたします。



担当の諏訪さん・高沢さん



災害非常電話の作動確認



体育館の放送設備点検



避難所開設のための確認

《今年度も実施！『不審者対応避難訓練』》

大地震や火災を想定した避難訓練だけでなく、南小では「不審者対応の避難訓練」を昨年度より実施しています。当日は、西入間警察署生活安全課の署員の方々にご来校いただき、実際の場面を想定した緊張感溢れる訓練。授業中の児童たちは、緊急放送を受けて教室の鍵を閉め、机でバリケードを築き、指示通りに待機。その後、校庭に素早く避難し、警察の方々の講話を真剣に聴くことができました。教職員も刺股の使い方等、不審者への対応をご教授いただきました。



【校長室より】『潤いと安らぎのある教育環境に感謝』

学校だよりで幾度となくご紹介させていただいたが、南小の教育環境の整備や美化にご尽力くださっている「花壇ボランティア」や「図書ボランティア」の皆様のお力は絶大である。2学期に入ってから残暑厳しい中、頻りに花壇の整備、花の植え替え、花壇以外の除草作業に携わってくださった。また、図書の整理や修繕に加え、二十四節氣に合わせた季節感溢れる校舎内の掲示。校長としていつも頭が下がる。「人が環境をつくり、環境は人をつくる」。南小のこの潤いと温かな安らぎのある環境に感謝。決して「当たり前」ではない。

